

あなたのビジネスを バツクアツプ

新規創業者や経営革新に取り組み
中小企業の皆さんを応援します。



「メイドインかごしま」 支援事業

①経営力強化支援事業

◇内容 新製品などの開発、企業間や大学などの連携、知的財産権などの取得、後継者などの育成、事業革新などに係る支援

◇募集件数 中小企業者3件程度、中小企業のグループなど1件程度

◇支援内容 要する経費の2分の1以内を補助(1件当たり中小企業者は20万円以内、中小企業のグループなどは50万円以内)

②販路拡大推進事業

◇内容 商談会や物産展などへの出席、商談会などの開催、新商品の販路開拓の企画(新商品は商品化後3年以内のもの)

◇募集件数 中小企業者20件程度、中小企業のグループなど1件程度、新商品3件程度

◇支援内容

要する経費の2分の1以内を補助(1件当たり中小企業者は10万円以内、中小企業のグループなどは200万円以内、新商品は50万円以内)

①・②共通事項

◇応募資格 市税の滞納がない

ない市内の中小企業者かそのグループ(他の補助金を受けていない者に限る)

◇申し込み

直接か郵送で所定の応募用紙を6月14日(消印有効)までに〒892-8677山下町11-1産業支援課216・1323へ ※応募用紙は市ホームページからダウンロードできます

輸出チャレンジ支援

アジアで開催される合同展示会などに、市内の中小企業者などが出席するときに要する経費の一部を助成します。

◇応募は随時受け付けますので、ぜひご利用ください。

◇助成内容など詳しくは、経済政策課216・1318へ

新規創業者などの支援

①新規創業者等人材育成補助金

◇内容 新規創業者が実施する人材育成のための研修受講料の一部を助成

◇対象 本市に事業所を有し、市税の滞納がない新規創業者(創業から5年以内の中小企業者な

ど)

◇補助額 受講料の2分の1以内(上限額1事業者につき2万円)

◇ソフトプラザかごしま入居者募集

◇対象 県内の情報関連企業(創業10年以内)で主たる事業所をソフトプラザかごしまに移転しようとする中小企業者

◇募集数 7室(24時間稼働・個別空調・ブロードバンド回線設置)

◇面積 44・53㎡～59・72㎡

◇月額使用料 6万6千円～8万9千円 ※別に電気料や清掃料などの負担あり

◇入居時期 申込月の約3カ月後(事業計画のプレゼンテーション審査あり)

◇申し込み 随時

◇ソーパーかごしま入居者募集

◇対象 ITを活用して新たに創業するか、既に事業を行っている法人・個人など ※企業は、創業10年未満で従業員5人以内

◇募集数 5室(24時間稼働・個別空調・ブロードバンド回線設置)

◇面積 10・8㎡～19・36㎡

◇月額使用料 1万6千円～2万9千円 ※別に電気料や清掃料などの負担あり

◇入居時期 8月(事業計画のプレゼンテーション審査あり)

◇申込期限 5月31日

◇ニュービジネスプランコンテスト

ンテスト

◇内容 自ら行う新たな商品開発やサービスの斬新なアイデア(事業計画)を募集。コンテスト形式(プレゼンテーション審査あり)で大賞受賞者(新規創業者部門・中小企業者部門各1者)には事業化に要する経費100万円の授与とソーパーかごしまなどの事務所賃料(1年間)を補助

◇応募資格 市税の滞納がない中小企業者など(個人、グループを含む)

◇申込期限 7月31日

①・④共通事項

◇申し込みなど詳しくは産業創出課216・1319へ

随時分譲します

谷山第二地区土地地区画整理事業保留地(宅地)

◇場所 上福元町の一部

◇区画数 11区画

◇地積 103・31㎡～468・18㎡

◇価格 1064万1千円～4447万7千円

※希望者にはリーフレットや必要書類などを配布するほか、市ホームページで詳細をご覧いただけます

◇申込者の資格 申込時点で本市に1年以上住み、未成年者や成年被後見人が被保佐人でなく、市税の滞納がない人

◇申込期間 6月3日から随時(先着順。同時に複数の申込者があったときは、くじで申込順位を決

平成25年度～29年度の計画を策定しました

第三次鹿児島市地域情報化計画

近年、スマートフォン、タブレット型端末やSNSが普及するなど、ICT(情報通信技術)の進展は目覚ましく、インターネット利用者の増加とともに、ICT活用の幅は広がり、行政に求める市民ニーズも高度化・多様化しています。

またICTの進展に伴い、情報活用力の格差への対応や情報セキュリティ対策の重要性が高まるとともに、東日本大震災を教訓とした災害発生時の情報発信の強化など、新たな課題への対応が求められています。

このようなICTを取り巻く環境の変化を踏まえ、本計画では3つの重点取組を設定し、情報化の面から市民生活の利便性向上と地域の活性化をより一層推進していくこととしています。

■計画に定める重点取組

①市民などがICTに関する必要な知識と利活用法を身に付け、ICTを安心、安全に利活用するための施策を推進します

②ホームページの「みやすさ」や「わかりやすさ」の向上への取組に加えて、SNSなどを効果的に活用し、より充実した情報提供を図ります

③災害時におけるSNSなどのICTを活用した情報提供のあり方を検討します。また、自然災害のみならず、サイバー攻撃や計画停電時にも継続的に行政サービスを提供するための仕組みや体制などを検討します

◇計画の内容など詳しくは、市ホームページか情報システム課216-1115へ

①ICTの安心・安全な利活用の推進

重点取組

②情報発信の強化と双方向性の活用

③災害発生時等の対応力強化

SNSとは

Social Networking Serviceの略。インターネット上で友人を紹介しあって、個人間の交流などを支援するサービスのこと

【谷山都市整備課

◇申込時間 8時30分～17時15分

◇申込場所 谷山都市整備課

269・8436

助成する14団体を決定

平成25年度市民とつくる協働のまち事業

本市では、市民と行政との協働によるまちづくりのため、公益的サービスを提供するNPOなどの市民活動に対して経費の一部を助成する「市民とつくる協働のまち事業」を実施しています。

◇助成する団体や事業内容など詳しくは市ホームページをご覧ください

【市民協働課216・1204】

派遣します もっと知ろうよ観光かごしま講師

官民一体となったおもてなしの向上を図るため、観光資源やおもてなしに関する研修会を実施するときの講師を無料で派遣します。

◇講師リスト

講師名	テーマ
福島大輔氏(NPO法人桜島ミュージアム理事長)	みんなに話したくなる桜島のヒミツ
福田賢治氏(維新ふるさと館特別顧問)	もっと知ろうよ!鹿児島歴史
東川隆太郎氏(NPO法人かごしま探検の会代表理事)	知ってトクする!かごしま案内
奈良迫英光氏(鹿児島県観光プロデューサー)	鹿児島の魅力と琴線にふれる「おもてなし」
西ひろみ氏(鹿児島ホンモノの食研究家、薩摩美味維新実行委員会副委員長)	鹿児島の人知らない!?鹿児島の食
荻野洸太郎氏(いおワールドかごしま水族館館長)	水族館の生き物・錦江湾の生き物

※講師は、今後、増員や変更することもあります

◇派遣対象団体 学校や町内会、事業者、NPOなどの団体で、おおむね10人以上の市民の参加が見込めること(観光関連の事業者や団体などを除く)

◇派遣時間 2時間以内

◇申し込み方法など詳しくは観光企画課216-1344へ